

2023年度 音楽への招待「時代の音」レクチャーコンサート・シリーズ(全2回)

時空

を

旅

フルート

する

2023年11月18日[土] 開場 14:30 / 開演 15:00

第一級の音楽家を招き心に響く演奏とレクチャーで紡ぐコンサートシリーズ「時代の音」。  
今年度は、フルート奏者の前田りり子氏をキーパーソンとしてお迎えし、ルネサンスが始まった14世紀イタリア・フィレンツェで  
生まれた悲喜こももな作品や、ヴェルサイユ宮殿に代表される宮廷文化が謳歌したフランス・バロック音楽の粋を、  
レクチャーを交えて紹介します。音楽に込められた想いやその音楽が奏でられた時代背景をお楽しみください。

〈 第1回公演 〉

## スクアルチャルーピ写本 14世紀フィレンツェの世俗音楽



〈 講師 〉

前田 りり子 Liliko Maeda (フラウト・トラヴェルソ)

桐朋学園大学古楽科を経てデン・ハーグ王立音楽院の大学院を修了。山梨古楽コンクールにて第1位入賞。  
ブルージュ 国際古楽コンクールにて2位入賞。現在パッサ・コレギウム・ジャパン、リベラ・クラシカ、ソフィ  
オ・アルモニコ、メネストレッコなどのメンバーとして中世から19世紀まで幅広いジャンルでの演奏活動を行  
っている。小出信也、有田 正広、B.クイケン各氏に師事。東京藝術大学講師。

〈 出演 〉

歌:鈴木 美登里 演奏:メネストレッコ

前田 りり子 (中世フルート) / 久保田 潤子 (ゴシック・ハーブ、歌) / 坪田 一子 (ヴィエール) / 佐藤 亜紀子 (ギター、中世リュート)

〈 曲目 〉

ジョバンニ・ダ・カッシャ「炎を湛えた美しい星」  
ロレンツォ・ダ・フィレンツェ「獵犬たちよ、位置につけ」  
ヤコポ・ダ・ポローニャ「誇り高き鷲」  
ヤコポ・ダ・ポローニャ「かつて私は不死鳥だった」  
フランチェスコ・ランディーニ「私は嘆きの音楽」  
フランチェスコ・ランディーニ「瞳に涙を湛え」 他

※演奏曲目は予定であり変更場合があります。

〈 会場 〉

東北学院大学ラーハウザー記念東北学院礼拝堂(土樋キャンパス)

〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3-1

※土樋キャンパス構内に駐車することができませんので、バス・地下鉄などの公共交通機関をご利用ください。なお、お車でお越しの場合はお近くの駐車場(有料)をご利用ください。  
※やむを得ない事情により、開催形態の変更、規模縮小もしくは開催中止となる場合がございます。

礼拝堂には空調設備があり、鑑賞しやすい環境です。

〈 第2回公演 〉 2024年2月11日(日・祝) 予定

主催

東北学院大学 河北新報社

※詳しくは大学ホームページをご覧ください。  
<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/info/top/230913-3.html>



東北学院大学



河北新報社

# 演奏者PROFILE

※前田りり子氏のプロフィールは、オモテ面をご覧ください。



〈 歌 〉  
鈴木 美登里 Midori Suzuki

京都市立芸術大学声楽科大学院修了。オランダに渡りグレゴリオ聖歌からバロック期に至る声楽とアンサンブルを学ぶ。留学中より国内外の古楽グループのソリストとしてコンサートツアー及び録音に参加。2000年に帰国。初期バロック期の声楽曲及びマドリガーレの研究に力を注ぎ、コンサートや講習会など積極的な活動を展開。主宰する声楽アンサンブル「ラ・フォンテヴェルデ」はモンテヴェルディのマドリガル集全曲演奏&録音のプロジェクトを2018年に完結。



〈 演奏 〉  
メネストレッロ (前田りり子、久保田潤子、坪田一子、佐藤亜紀子)

中世の音楽を演奏することを目的とし、2018年より活動を開始。グループ名の「メネストレッロ」は中世ヨーロッパで王侯貴族に仕えていた職人音楽家のことで、主人のために宴を盛り上げ客人を喜ばせていた。奏者と聴衆が一体となって楽しめる宴のようなコンサートを目指し、中世の専門家のレクチャーや講習会などに参加し、研鑽を積んでいる。これまでに近江楽堂でのランチタイムコンサート(聖母マリアのカンティガ集やカルミナ・ブラーナの音楽)や2019年にはゲストに中世音楽専門の声楽家夏山美加恵氏を招いてイベリアの詩人マルティン・コダシュの音楽をテーマにしたコンサートを、2020年にはハーブの渋川美香里氏を招いてF. ランディーニの作品を集めた公演を、2022年には鈴木美登里氏を招いてスクアルチャルービ写本をテーマとした公演を行った。

〈 ゴシック・ハープ、歌 〉  
久保田 潤子 Junko Kubota

東京学芸大学卒業。ミラノ市立音楽院古楽科にて、声楽、中世音楽理論、通奏低音などを学ぶ一方、マラー・ガラッシ氏のもとで歴史カルハーブの研鑽を積む。現在は歌とハーブによるアンサンブル活動を精力的に行っている。

〈 ヴィエール 〉  
坪田 一子 Ichiko Tsubota

国立音楽大学楽理学科卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバを神戸倫樹美氏に師事。コンサートやバロック・アンサンブルの他中世の擦弦楽器ヴィエールを演奏し活動の幅をひろげている。上野学園中学校・高等学校、国立音楽大学非常勤講師。

〈 ギター、中世リユート 〉  
佐藤 亜紀子 Akiko Sato

東京芸術大学音楽学部楽理科卒。ユングヘーネル、スミスにリユートを師事。ソロ及び通奏低音奏者として活躍中。「ララバイ〜イギリス・ルネサンス期のリユート音楽」をリリース。アイゼナハ音楽院リユートクラス講師。アトリエ楽古主宰。

## 入場料

チケット発売日 第1回公演 一般発売 10月3日(火)

【全席自由】入場定員 300名

■ 一般前売 3,000円

■ 学生前売 1,500円

※当日券の販売はございません。

※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※「学生前売券」は、東北学院大学生協、チケットぴあ、ローソンチケットのみの販売となります。  
※東北学院大学生協の営業時間等の詳細は、大学生協ホームページ(<https://www.tohoku-g.u-coop.or.jp>)をご覧ください。土樋店までお問い合わせください。(☎022-264-6324)

## チケット販売場所

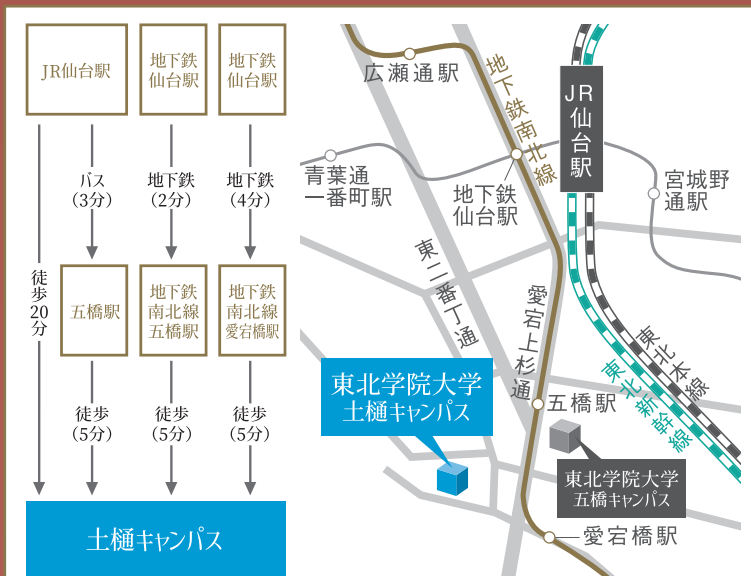
- 東北学院大学生協 土樋店
- 東北学院大学生協 五橋ブックセンター
- 藤崎 ■ 仙台三越
- 河北チケットセンター(電話受付のみ)
- チケットぴあ(Pコード:第1回公演 252-435)
- ローソンチケット(Lコード:第1回公演 21626)

## お問い合わせ

- チケット購入に関するお問い合わせ先  
河北チケットセンター(電話受付のみ)  
☎022-211-1189 (平日 10:00~14:00)
- 公演内容に関するお問い合わせ先  
東北学院大学 学長室政策支援IR課  
☎022-264-6424 (平日 9:00~17:00)

## ACCESS 東北学院大学ラーハウザー記念 東北学院礼拝堂(土樋キャンパス)

〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3-1



※土樋キャンパス構内に駐車することができませんので、バス・地下鉄などの公共交通機関をご利用ください。なお、お車で越しの場合はお近くの駐車場(有料)をご利用ください。